

第30回 日本社会福祉士会・全国大会社会福祉士学会(東京大会) 分科会スケジュール表

会場	大ホールA	永代D	東陽A	大ホールB	会場	東陽B	永代C	会場	牡丹A	永代A
分科会	権利擁護	地域支援1	地域支援2/生活構造	実践研究/福祉経営/相談援助	分科会	自主企画シンポジウム1	自主企画シンポジウム2	分科会	ポスター発表	東京特別分科会
進行	丸山委員	大江委員	清洲委員	今村委員	進行	吉田委員	和田委員	進行	稲嶺委員	
9:25~9:30	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	9:25~9:30	オリエンテーション	オリエンテーション	9:25~9:30	オリエンテーション	オリエンテーション
1	9:30~10:00	権利擁護支援における専門職が求める地域住民との協働に関する調査研究 ～地域福祉のコーディネート機能を権利擁護支援にどう活用できるのか～	山形における精神疾患・精神障がい者の理解啓発の現状から今後の取組みについての考察 -平成29年度～令和元年度の理解啓発活動及びアンケート調査結果からの検討-	知的障がい者の親によるグループホーム生活への準備と移行のプロセス	地域包括支援センターにおける介護予防ケアマネジメントの現状と課題	福祉的支援が必要な被疑者・被告人への入口支援(東京社会福祉士会による弁護士との連携活動)	コロナ時代の社会生活制限下における社会福祉士の労働環境とやりがいに関する調査研究	1 9:30~9:45 [研究:相談援助]	妊産期におけるソーシャルワークの必要性 産前産後母子支援事業から見てきた課題 発表者:西森 ゆき(熊本) 共同研究者:北村 文恵	包括的支援体制の構築と意思決定支援 -ソーシャルワークにおける意思決定支援の実践と課題を考える-
	発表者:川崎 千枝(東京)	発表者:岸本 景子(山形) 《共同研究者》 名和 良吉/鈴木 健悟 鞠子 克己/岸本 宏章 古内 愛	発表者:菅野 充(岩手)	発表者:安藤 友子(愛知)	○コーディネーター: 渡邊 有貴(東京)		○コーディネーター: 田中 聡子(広島)		東京社会福祉士会子ども家庭支援委員会における学習会の取組-最近2年間のテーマの動向と今後の課題-	
休憩 5分										
2	10:05~10:35	成年後見制度利用促進法の本格運用に伴う社会福祉士の新たな役割と可能性についての考察 ～S町権利擁護体制整備事業コーディネーターを受託して～	新時代の地域コミュニティ形成支援 ～地域コミュニティづくりのハブ的存在として～	A市における終末期在宅ケアの現状と課題に関する調査研究	相談援助専門職としての社会福祉士の機能・役割 ～業務動態調査からの考察～	○シンポジスト: 小林 良子 久保田 邦子 忠澤 智巳 宮田 桂子	○シンポジスト 石田 博嗣 吉田 隆宏 山本 悠策 加納 裕輝 太原 牧絵	3 10:05~10:20 [報告:福祉経営]	院内外Web運用システム構築の取り組み～ワーキンググループを活用したソーシャルワーク実践～ 発表者:近藤 真弓(愛知) 共同研究者:竹内 佳子	○コメントーター: 和田 忍
	発表者:清野 光彦(北海道)	発表者:高井 美穂(千葉) 《共同研究者》 松尾 正大	発表者:大石 剛史(栃木) 《共同研究者》 上野 晃司 本橋 隆史 松永 千恵子	発表者:内田 充範(山口)	4 10:20~10:35 [報告:実践研究]				社会福祉士が依拠できる一元的な理論と技術 -徹底的行動主義を哲学的基盤とする応用行動分析学に基づく援助方略-	
休憩 10分										
3	10:45~11:15	成年後見人の意思決定支援に関する意識と実践の現状及びその課題 ～X県ばあとなあ登録員への質問紙調査から～	地域共生社会に向けた離島の地域課題と社会福祉士の役割 ～A県B島の社会福祉士インタビュー調査結果より～	災害支援プロセスから見た継続的な支援の課題	高齢者夜間安心電話の繋がりが続ける支援の実践 ～対話型電話相談とその意義～	9:30~12:30		5 10:45~11:00 [報告:実践研究]	独立・開業型社会福祉士の可能性実践からみる社会福祉士としての役割と展望 発表者:渡辺 和弘(東京) 馬來 秀行/森岡 純子 河村 摩実絵/塩原 匡浩/東 早苗	
	発表者:市原 久夫(千葉)	発表者:安永 早弥香(長崎)	発表者:岡田 多恵子(愛媛)	発表者:上里 智子(東京) 《共同研究者》 佐藤 健陽	6 11:00~11:15 [報告:実践研究]				薬物依存後遺症の人の出所に関わる福祉調整の事例 -地域生活の回復に欠かせない社会福祉士の視点-	
休憩 5分										
4	11:20~11:50	社会福祉労働者としてのソーシャルワーカーに関する研究 ～介護保険サービス提供事業所に所属する社会福祉士へのアンケート調査～	コロナ禍におけるB市内小中学校の福祉教育の実際 -アンケートの分析と福祉教育実践の課題-	社会福祉職能団体における災害支援活動の課題 -支援者支援の視点から-	地域に求められる専門職団体の役割を考える ～第二期成年後見制度利用促進基本計画を踏まえてはあとなあ東京の取り組み～			7 11:20~11:35 [報告:実践研究]	社会福祉士養成における養成校と実習指導者の連携に社会福祉士会が果たす役割 -社会福祉士養成校連携会議からの整理-	
	発表者:日田 剛(宮崎) 《共同研究者》 川崎 順子(宮崎) 兒崎 友美(宮崎)	発表者:栗津 優(岩手) 《共同研究者》 中沢 果美 今井 慧	発表者:宇都宮 理子(愛媛)	発表者:石川 康雄(東京) 《共同研究者》 熊倉 千雅/星野 美子 岡田 由季子	8 11:35~11:50 [報告:相談援助]				コロナ禍における地域包括支援センターの見守りネットワークの充実 ～地域ボランティア「広報協力員」と共に行うアウトリーチ～ 発表者:小嶋 泰之(東京)	
休憩 10分										
								9 12:00~12:15 [研究:地域支援]	委託型地域包括支援センターが行う地域ケア会議の効果と課題 -インタビュー調査から見てきたこと-	
					発表者:楢木 博之(静岡)					